

## 第5回 成瀬ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場

### － 議事概要 －

- 開催日時 平成24年11月20日（火）10:00～10:45
- 場所 大仙市大曲地域職業訓練センター
- 出席者
  - 構成員 秋田県知事（知事代理）、秋田市長（欠席）、横手市長（市長代理）、湯沢市長（市長代理）、大仙市長（市長代理）、羽後町長（町長代理）、東成瀬村長（村長代理）
  - 検討主体 東北地方整備局河川部長、秋田河川国道事務所長、湯沢河川国道事務所長

### ● 討議概要

#### 1. 検証に係る検討の進め方について

意見なし

#### 2. 学識経験を有する者及び関係住民からの意見を聴く場等の概要について

意見なし

#### 3. 学識経験を有する者及び関係住民等から頂いたご意見に対する検討主体の考え方について

意見なし

#### 4. 対応方針（原案）について

意見なし

#### 5. 成瀬ダム建設事業の検証に係る検討報告書（原案）案について

意見なし

#### 6. 討議

- ・ 10月の台風は降雨継続時間が2時間で済んだが、時間雨量60mmの大雨があった。過去の日雨量の最高は200mm程度。成瀬ダムがあれば効果があったのではないかと想定された。村の治水を考えても成瀬ダムを進めていただきたい。今年の渇水状況見ても正常な流量を確保する意味から、成瀬ダムを進めていただきたい。

- ・流水の適正な維持管理、治水も含めて地域住民の災害に対する安全安心、農業用水の面から目的ごとに評価し、関係機関からの意見聴取、パブコメも行い様々な意見を聴いて、今回の報告書（原案）案が出来ている。住民の不安解消や下流の飲み水の確保の面から、成瀬ダムを一日も早く完成していただきたい。
- ・県内ではゲリラ豪雨と渇水という相反する事が交互に発生しており、防災上の問題・水資源の問題の観点から苦慮しているところである。この対応や、ダムそのものを資源として県の政策を遂行する上でもスピード感を持って成瀬ダムの完成を進めてもらいたい。
- ・中・下流部の住民の安心安全のため、成瀬ダムを推進していただきたい。
- ・市民の安全・安心のため、従前より成瀬ダムの必要性を訴えてきた。今年の渇水による水道用水の問題、一昨年の洪水と、被害を目のあたりにしている。ダムの本体工事を早く進めて欲しい。
- ・地域における様々な水の活かし方が有効になるもので、成瀬ダム建設には異議はない。成瀬ダムを早く完成して欲しい。

(平成 24 年 11 月 22 日 事務局とりまとめ)